

平成 28 年度専門多職種連携とソーシャルワーク実践研修プログラム

【1日目】11月17日(木)

時 間	内 容
13:00～13:30	受付
13:30～13:35	研修オリエンテーション
13:35～14:35	○大橋学長基調講演 [60分] 「地域包括ケアシステムと専門多職種連携の必要性 ーアセスメントの視点と枠組みの具体化ー」
《休憩》 [10分]	
14:45～14:50	○グループワーク I : 共通アセスメントシートの作成 グループワーク I のねらいと進め方 (大橋学長) [5分]
14:50～16:20	グループワーク I [90分] ※ グループは、出来るだけ職種を混合して構成 ①自己紹介、進行係等決定 ②持ち寄り課題を参考に、各専門職の立場・観点から検討 ③出された事例の中から一つを選び、アセスメントのあり方を検討 ・アセスメントの視点が専門職により異なることを確認 ・単一職種だけでは気づけない経過・変化の確認 ・情報の迅速な共有化 ・情報共有による共通理解に立った効果的支援体制の構築 ・他職種の視点を知ることによる専門職としてのスキルアップ ・関係者の連携強化の必要性
《休憩》 [10分]	
16:30～17:00	グループ発表 (3分×10グループ) [30分] ・アセスメントの視点と枠組みについて発表
17:00～17:30	○大橋学長による講評及び総括 [30分]

18:00～20:00

○交流会 (高志会館内)

大橋学長を囲んで参加者間の交流を深めていただきます。

【2日目】11月18日(金)

時 間	内 容
8:30～8:40	○ <u>グループワークⅡ</u> ： 前日取り上げた具体事例に対する援助方針・支援策の検討 グループワークⅡのねらいと進め方（大橋学長） [10分]
8:40～10:00	グループワークⅡ [80分] 前日作成したアセスメントに基づき、事例に対する支援策について検討 ・職場や立場の異なる専門職の連携の具体的方法 ・専門職が連携することによる効果 ・連携に必要な能力（伝達・コミュニケーション能力、調整能力、幅広い知識など） ・家族との関わり 等々 を念頭に置いて討議
《休憩》 [10分]	
10:10～11:00	グループ発表（5分以内×10グループ） [50分]
《休憩》 [10分]	
11:10～12:30	○ <u>大橋学長による講評及び総括講義</u> [80分]
12:30	閉会

※ 時間は、前後する場合があります。